

## 会議録（書面決議）

名 称	令和3年度 岸和田市地域公共交通協議会 幹事会				
提案日	令和3年4月15日（木）書面決議				
出席者 幹事 5名 うち 出席 5名	堤	松下	多和	芥子	松井
	○	○	○	○	○
傍聴者	0名				
<p>《概要》</p> <p>■議事</p> <p>第1号議案 令和2年度 決算について</p> <p>第2号議案 令和3年度 予算(案)について</p>					
<p>■会長より各幹事に対し提案</p> <p>岸和田市地域公共交通協議会 幹事会規定第5条第1項に基づき書面による決議をするものです。ご承認いただける場合は別紙「承認書」に署名、捺印の上、令和3年5月18日までにご提出いただきたく存じます。</p> <p>第1号議案 令和2年度 決算について → 財務規程第9条第1項の規定により、承認を求める。</p> <p>第2号議案 令和3年度 予算(案)について → 財務規程第2条第2項の規定により、承認を求める。</p> <p>■結果</p> <p>松下幹事：承認（令和3年4月16日付）</p> <p>多和幹事：承認（令和3年4月27日付）</p> <p>芥子幹事：承認（令和3年5月6日付）</p> <p>松井幹事：承認（令和3年5月11日付）</p>					

第1号議案 令和2年度決算について

令和2年度 岸和田市地域公共交通協議会 決算

歳入決算額 551,460 円

歳出決算額 551,460 円

1. 歳入

(単位：円)

款	項	目	予算額	決算額	差引	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	551,460	551,460	0	岸和田市負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金	0	0	0	
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	0	0	0	
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入	0	0	0	
歳入合計			551,460	551,460	0	

2. 歳出

(単位：円)

款	項	目	予算額	決算額	差引	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	551,460	551,460	0	報償及び費用弁償
	2 事務費	1 事務費	0	0	0	
2 事業費	1 事業費	1 事業費	0	0	0	
3 予備費	1 予備費	1 予備費	0	0	0	
歳出合計			551,460	551,460	0	

歳入歳出決算額差引残高(翌年度繰越金)

551,460 円 - 551,460 円 = 0 円

## 監査報告書

令和2年度決算を監査したところ、収支計算書、その他の関係書類と係数が符合し、適正に執行されていることを認める。

令和3年3月31日

岸和田市地域公共交通協議会

監事 吉野 富博

監事 小川 彰暉

第2号議案 令和3年度予算(案)について

令和3年度 岸和田市地域公共交通協議会 予算(案)

歳入予算額 645,000 円

歳出予算額 645,000 円

1. 歳入

(単位：円)

款	項	目	金額	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	645,000	岸和田市負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金		
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金		
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入		
歳入合計			645,000	

2. 歳出

(単位：円)

款	項	目	金額	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	645,000	報償及び費用弁償 (11名×6回)
	2 事務費	1 事務費		
2 事業費	1 事業費	1 事業費		
3 予備費	1 予備費	1 予備費		
歳出合計			645,000	

## 構成委員の変更について

規約第5条の区分		所属・職名	氏名	備考
第2号	公共交通事業者又はその指名する者及びその組織する団体	(旧) 南海電気鉄道(株) 鉄道営業本部 総括部 課長	(旧) 中野 崇	
		(新) 南海電気鉄道(株) 鉄道営業本部 えきまち計画推進部 課長	(新) 小出 泰弘	
第4号	道路管理者又はその指名する者	(旧) 南海ウイングバス南部(株) 常務取締役 支配人	(旧) 芥子 孝満	
		(新) 南海ウイングバス南部(株) 取締役 支配人	(新) 讃井 聡	
		国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道 事務所 事業対策官	(旧) 小崎 正勝 (新) 林 茂視	
第5号	公安委員会の長又はその指名する者	大阪府 岸和田土木事務所 管理課 課長	(旧) 勝藤 登 (新) 稲井 成宏	
		岸和田市 建設部 部長	(旧) 吉田 政裕 (新) 岸 勝志	
第6号	住民又は旅客	岸和田警察署 交通課 課長	(旧) 榊 敏安 (新) 長谷川 雄一	
第7号	住民又は旅客	岸和田市町会連合会 相談役	(旧) 吉野 富博 (新) 屋馬 光一	
		岸和田市が選定する(公募)市民	(旧) 稲内 一夫	本人死亡のため削除
第8号	大阪運輸支局長又はその指名する者	大阪運輸支局 首席運輸企画専門官(総務企画)	(旧) 本田 泰彦 (新) 中西 克之	
第9号	関係行政機関の職員	国土交通省 近畿地方整備局 建政部 都市整備課 課長	(旧) 崎谷 唯比古 (新) 大塚 賢太	
		(旧) 大阪府 都市整備部 交通道路室 道路 整備課 参事 (新) 大阪府 都市整備部 交通戦略室 交通計画課 課長	(旧) 梶川 正純 (新) 岡部 哲久	

(敬称略)

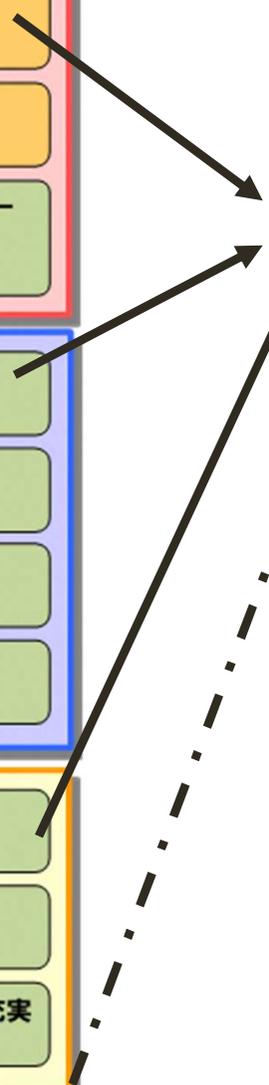
広域連携軸の整備や拠点の形成に合わせた  
公共交通ネットワークの再編  
(路線バスの改正について)

# ○現行計画(交通まちづくりアクションプラン)の目標達成にむけた施策1

活動と移動の階層構造による分類	広域圏	近隣圏	生活圏
方針① 多様な世代の移動ニーズに対応した利用しやすい公共交通サービスの提供	施策① 路線バスの再編 実施主体：事業者、岸和田市		
	施策② ローズバスのダイヤ改正・利便性向上 実施主体：事業者、岸和田市		
	施策③ バス等の乗り継ぎ利便性等を高める交通系 IC カードの普及促進 実施主体：事業者、岸和田市		
方針② 駅の拠点機能向上と持続的なまちづくりを支援する環境に配慮した公共交通環境の形成		施策④ 交通結節点の整備 実施主体：事業者、岸和田市	
		施策⑤ 公共交通情報の充実 実施主体：事業者、岸和田市	
		施策⑥ JR阪和線東岸和田駅付近高架化事業の推進 実施主体：事業者、岸和田市、その他	
		施策⑦ 鉄道路線間の連携 実施主体：事業者	
方針③ 市内外の交流の活発化による住みやすく、訪れて楽しいまちを支援する公共交通体系の構築		施策⑧ 都市計画道路泉州山手線等の道路整備の推進 実施主体：事業者、岸和田市、その他	
		施策⑨ 高速バスの利便性向上 実施主体：事業者	
		施策⑩ 来訪者にとっても利用しやすい公共交通情報の充実 実施主体：事業者、岸和田市、その他	
方針④ 市民・交通事業者・行政によるづくり・支え合う持続可能な公共交通の整備		施策⑪ 地域住民主体による持続可能な運行を支える協働の取組み 実施主体：市民、事業者、岸和田市	

## 公共交通編

広域連携軸の整備や拠点の形成に合わせた公共交通ネットワークの再編



# ○現行計画(交通まちづくりアクションプラン)の目標達成にむけた施策2

## 総合交通戦略編

戦略目標Ⅰ 誰もが暮らしやすく、外出・移動しやすい交通体系の構築

- 施策1：幹線道路における安心・安全な歩行空間の創出
- 施策2：自転車利用環境の向上
- 施策3：バス交通サービスの拡充
- 施策4：移動環境におけるバリアフリー化の推進
- 施策5：子どもや高齢者の交通安全

戦略目標Ⅱ 拠点の活力促進に向けた交通環境の充実

- 施策6：鉄道駅等へのアクセス道路の整備推進
- 施策7：公共交通による拠点へのアクセス改善
- 施策8：駅前広場の整備推進
- 施策9：交通結節機能の拡充

戦略目標Ⅲ 人流・物流や都市の魅力づくりを支える交通ネットワークの形成

- 施策10：都市計画道路の整備推進
- 施策11：公共交通網の拡充
- 施策12：災害時における交通ネットワークの確保
- 施策13：交差点等における交通混雑の緩和
- 施策14：市民や来訪者にとっても利用しやすい公共交通情報の充実

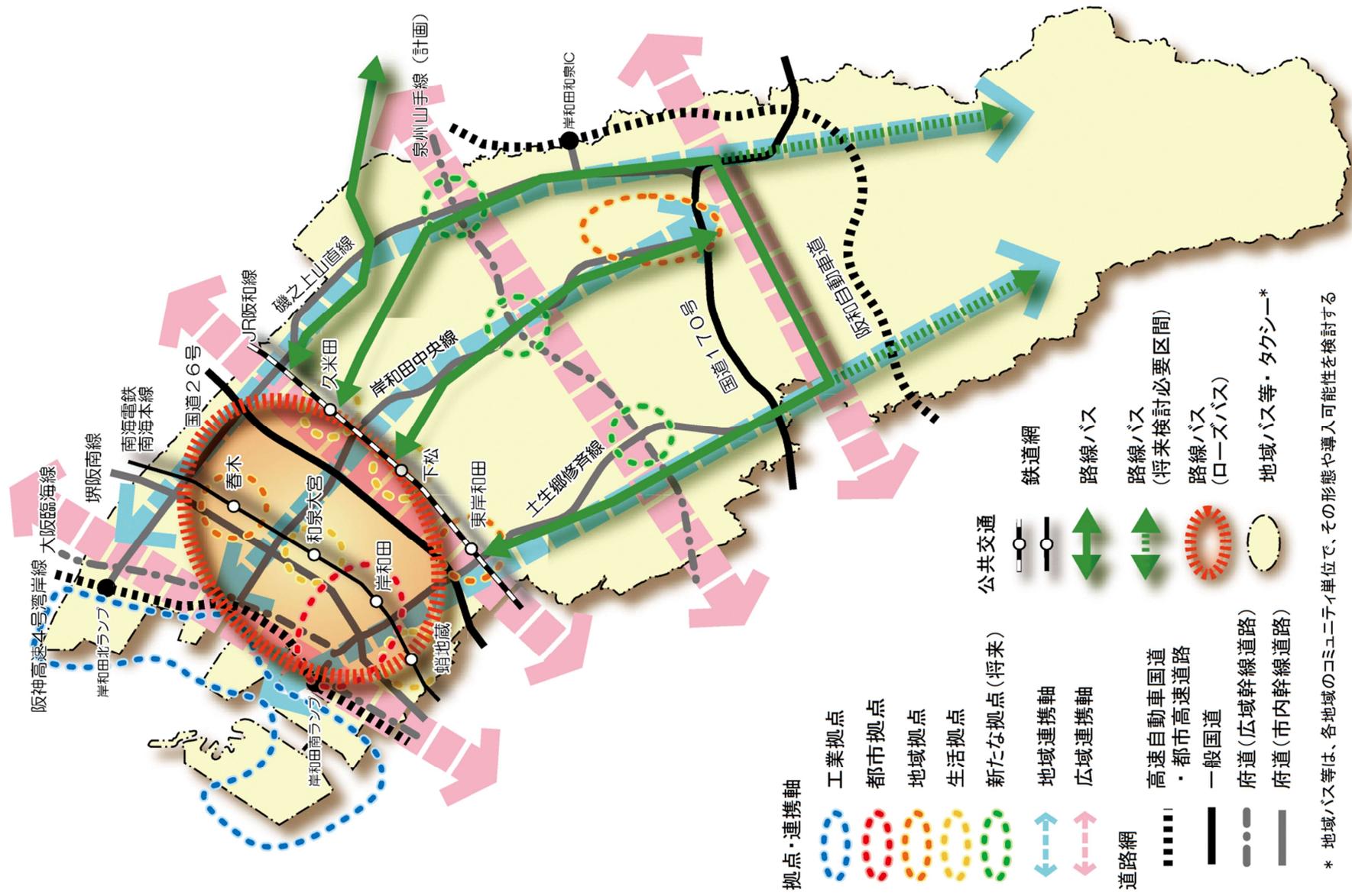
戦略目標Ⅳ 地域とともにすすめる安心・安全な交通環境の確保

- 施策15：地域住民主体による持続可能な公共交通体系の確立
- 施策16：協働による地域バス等の導入検討
- 施策17：生活道路等における歩行者の安全な通行の確保
- 施策18：地域住民による通学路等での安全確保

広域連携軸の整備や拠点の形成に合わせた公共交通ネットワークの再編

# ○現在の地域公共交通網の将来像

平成29年11月策定 岸和田市交通まちづくりアクションプラン・公共交通編 P73より抜粋





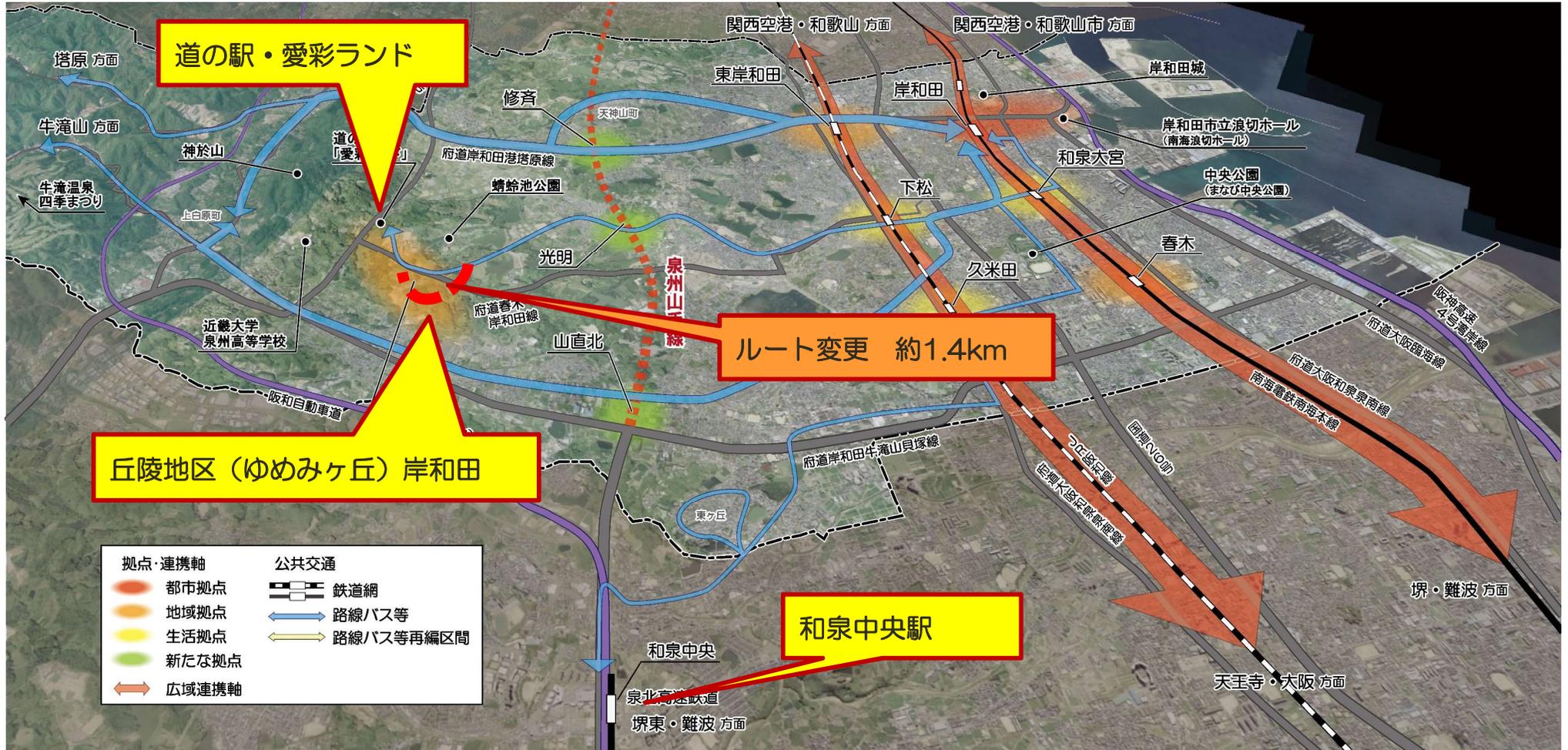
# ○次期交通まちづくりアクションプランの方向性

○ 既存のバスネットワークを再編・維持しつつ、泉州山手線と道の駅愛彩ランドを拠点として位置づけ、需要に見合った新たなモビリティサービスを検討する。

## ■泉州山手線共用後における公共交通ネットワークイメージ



# ○福田線変更ルート



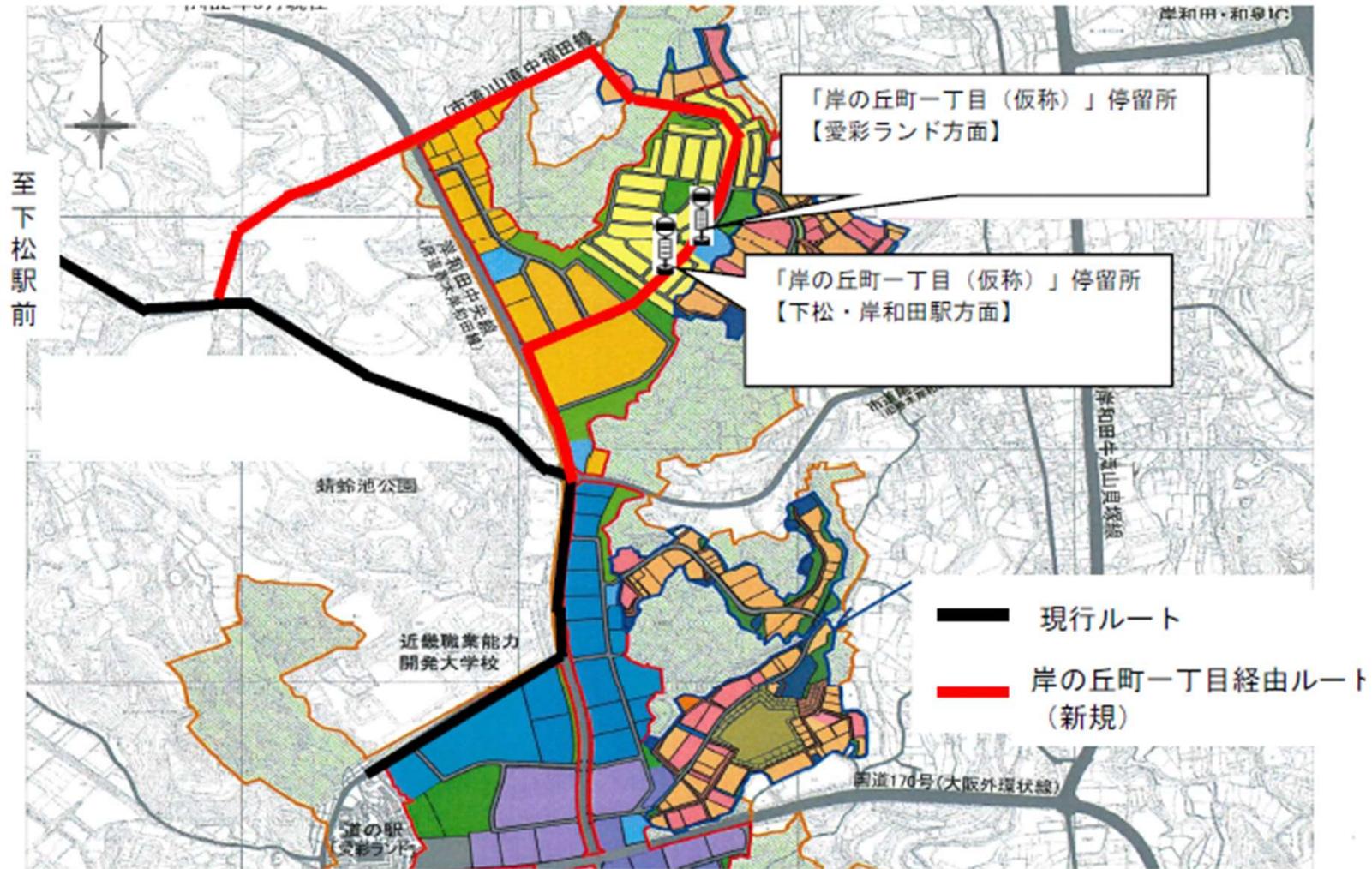


# 路線バス福田線の改正内容について

## 説明資料

## 路線バス「福田線」における岸の丘町延伸について

路線バス「福田線（岸和田駅前～下松駅前～道の駅愛彩ランド）」において、下記のとおり岸の丘町へ延伸いたします。※岸の丘町経由便については、ダイヤ案を参照。



修正ダイヤ等は当日配布します。

# ■ 福田線ダイヤ案 ※主要停留所のみ

## 岸和田駅前 発

### 【ダイヤ案】

行先	時	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
平日	【623】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup>		40	10	7														
	【623V】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup> (ゆめみヶ丘)			57										10	10	10	10	10	
土休日	【622】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup> (ゆめみヶ丘)						10	10	10	10	10	10	10						
	【622】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup>					10													
	【623】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup>			10	10														
	【623V】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup> (ゆめみヶ丘)													10	10	10	10	10	

※赤字=岸の丘町一丁目経由

## 道の駅愛彩ラント<sup>\*</sup> 発

### 【ダイヤ案】

行先	時	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
平日	【623】岸和田駅前													5	50	50	50		
	【623V】岸和田駅前 (ゆめみヶ丘)			4	9	42													
土休日	【623V】下松駅前 (ゆめみヶ丘)						28	53	33		25	38	58						
	【623C】下松駅前								25				30						
	【622】岸和田駅前 (ゆめみヶ丘)						55	55	55	55	55	55							
土休日	【622】岸和田駅前											55	55						
	【623】岸和田駅前													48	48	48	48		
	【623V】岸和田駅前 (ゆめみヶ丘)													42	42	42			

※赤字=岸の丘町一丁目経由

## 下松駅前 発

### 【ダイヤ案】

行先	時	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
平日	【623】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup>		50	20	7	3													
	【623V】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup> (ゆめみヶ丘)				17														
	【623】 【623V】岸和田駅前		24	29		2								19	4	4	4	4	
土休日	【622】 【623V】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup> (ゆめみヶ丘)						25	25	25	25	25	25	25	20	20	20	20	20	
	【623】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup>			20	20														
	【622】道の駅愛彩ラント <sup>*</sup>					25													
	【622】岸和田駅前						13	13	13	13	13	13	7	7					
	【623】 【623V】岸和田駅前																0	0	0
	【623】 【623V】岸和田駅前																		

◎:下松駅前始発便です。

※赤字=岸の丘町一丁目経由

## ■ローズバスダイヤ案

※北ループ4便、南ループ4便のみ時刻変更（赤字箇所）

北ループ	1便	2便	3便	4便	5便	6便
岸和田駅前	8:05	9:20	10:50	12:15	14:35	15:55
上野町東	8:11	9:26	10:56	12:21	14:41	16:01
加守町2丁目	8:12	9:27	10:57	12:22	14:42	16:02
春木若松町	8:14	9:29	10:59	12:24	14:44	16:04
競輪場前	8:16	9:31	11:01	12:26	14:46	16:06
府営吉井住宅前	8:19	9:34	11:04	12:29	14:49	16:09
中井町	8:20	9:35	11:05	12:30	14:50	16:10
箕土路公園前	8:23	9:38	11:08	12:33	14:53	16:13
下池田町	8:24	9:39	11:09	12:34	14:54	16:14
小松里町北(総合体育館)	8:28	9:43	11:13	12:38	14:58	16:18
市民病院前	8:33	9:48	11:18	12:43	15:03	16:23
下松駅前		9:55	11:25	12:50	15:10	
下松(市民病院南)		9:58	11:28	12:53	15:13	
保健センター前	8:38	10:03	11:33	12:58	15:18	16:28
港緑町(浪切ホール)	8:48	10:13	11:43	13:08	15:28	16:38
市役所前	8:55	10:20	11:50	13:15	15:35	16:45
岸和田駅前	9:03	10:28	11:58	13:23	15:43	16:53

南ループ	1便	2便	3便	4便	5便	6便
岸和田駅前	8:05	9:20	10:50	12:15	14:35	15:55
市役所前	8:10	9:25	10:55	12:20	14:40	16:00
南町	8:13	9:28	10:58	12:23	14:43	16:03
大工町	8:14	9:29	10:59	12:24	14:44	16:04
大手町	8:15	9:30	11:00	12:25	14:45	16:05
港緑町(浪切ホール)	8:20	9:35	11:05	12:30	14:50	16:10
下野町	8:23	9:38	11:08	12:33	14:53	16:13
和泉大宮駅前	8:26	9:41	11:11	12:36	14:56	16:16
藤井町	8:27	9:42	11:12	12:37	14:57	16:17
西ノ内	8:29	9:44	11:14	12:39	14:59	16:19
市民病院前	8:31	9:46	11:16	12:41	15:01	16:21
下松駅前	8:35	9:55	11:25	12:50	15:10	16:25
上松台東町	8:37	9:57	11:27	12:52	15:12	16:27
上松台	8:39	9:59	11:29	12:54	15:14	16:29
山下町	8:40	10:00	11:30	12:55	15:15	16:30
上松緑町	8:43	10:03	11:33	12:58	15:18	16:33
上松町	8:44	10:04	11:34	12:59	15:19	16:34
ときわ公園前(ハローワーク)	8:45	10:05	11:35	13:00	15:20	16:35
保健センター前	8:48	10:08	11:38	13:03	15:23	16:38
岸和田駅前	8:58	10:18	11:48	13:13	15:33	16:48

# スマートシティの取組について（ご報告）



## 大阪スマートシティパートナーズフォーラムの設立

令和3年8月に“大阪モデル”のスマートシティの実現に向けた推進体制として、企業やシビックテック、府内市町村等と連携して設立されました。

## “大阪モデル”のスマートシティの実現に向けた取組を推進

少子高齢化や人口減少、ポストコロナへの対応など、大阪府や府内市町村の持つ課題の見える化および課題解決に向けたソリューションを持つ企業と企業、行政を繋ぐコーディネートやテーマに応じたワークショップやセミナーの開催、大阪のスマートシティ推進に関する幅広い情報発信により、企業やシビックテック、府内市町村、大学等と連携して“大阪モデル”のスマートシティの実現に向けた取組を推進します。

# スマートシティの取組について（ご報告）

プロジェクトテーマ：移動がスムーズなまちづくり

まちとの隔たりがある郊外エリアに対して、遊休地やコミュニティ施設 等にモビリティポートを併設し、シェアサイクル・デマンドバスの発着点となるターミナルを構築。郊外とまちとの循環を創り出すと共に、地域移動・経済の活性化をめざすべく社会実装の検証を行います。



## 人の移動が交差する“にぎわい”の創出

モビリティポートは複数モビリティの交差点として、交流人口を獲得しながら小さな拠点としての機能を果たしていきます。バーチャルバス停（VBS）はデジタルのバスストップとして柔軟に設定・変更し、そこで乗客が自由に乗り降りできます。



# スマートシティの取組について（ご報告）

## ■ 令和3年度実証実験について

岸和田市では、泉州山手線沿道におけるまちづくりを控え、集約した拠点づくりや、それを結ぶ新たな都市交通網の検討を開始しています。

コンパクトにまとまった拠点が孤立することなく、上手に連携するために、パーソナルモビリティを始めとした新たな移動手段が中山間部の移動に貢献できるか実地での評価を得る機会として、マチナカ・山間部を結ぶ実証実験を行います。

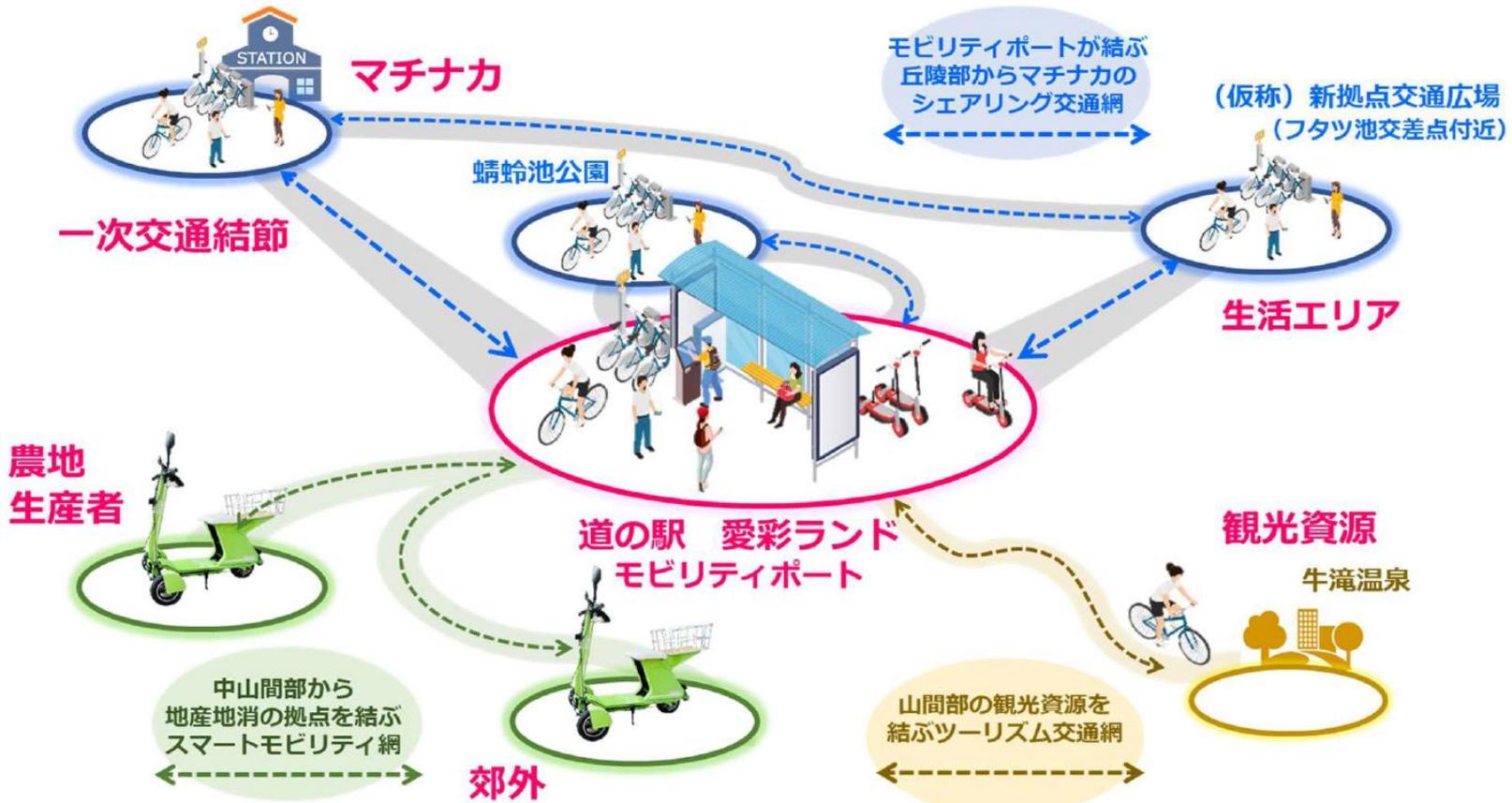


図1. 実証実験で結ぶ交通網イメージ

# スマートシティの取組について（ご報告）

## ■ 愛彩ランドにおけるモビリティ利用について

実証実験では、愛彩ランドを起点とした移動手段として「電動アシスト自転車」と「軽量電動バイク」を配備する計画になります。



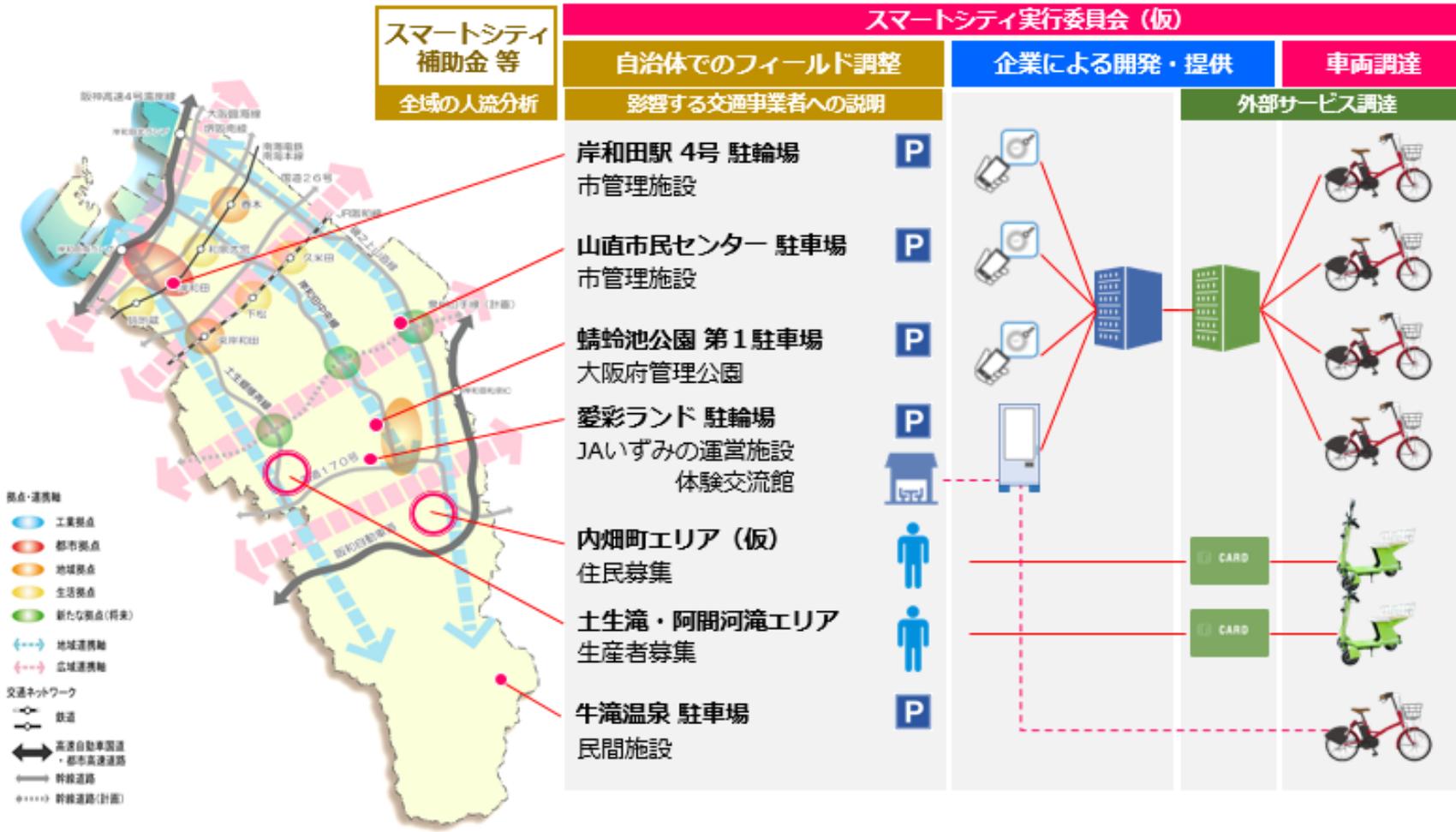
図2.愛彩ランドを出入りするモビリティ

「電動アシスト自転車」は主に愛彩ランドの利用者が使う移動手段になります。「軽量電動バイク」は主に生産者の移動手段として使う他、周辺の観光施設などへの周遊手段として貸出を行います。

令和3年度実証実験の実施期間  
2022年1月31日(月)～3月13日(日)を予定しています

# スマートシティの取組について（ご報告）

令和3年度の実証実験では、当年調整可能な予算範囲で公民で実証案を検討し、自治体では主に実証フィールドの調整を行い、企業ではサービス手法の開発と提供を担い、実行委員会方式で運営します。



# スマートシティの取組について（ご報告）

## モビリティポートによるまちづくりの計画

実証実験において、中核拠点での交通結節、観光資源間の移動誘引を検証し、令和4年度からはウォーカブルなまちなかの形成に向けて活動します。DNPでは、ヒトの活動量を増やししながら、地域経済の循環を促すための情報発信を強化し、地場事業によるマネタイズを目指します。

2 拠点間を基幹バス運行で結ぶ環境を前提とした場合、モビリティポートでは基幹による「相互の移動・活動量」の最大化を狙い、各拠点を生活行動の「乗継・結節点として機能させる」ことを担います。



# スマートシティの取組について（ご報告）

## 公共交通軸の形成に向けた取組

泉州山手線と沿道まちづくり手法の検討（ウラ面参照）と並行して、岸和田市では「より便利」、「より暮らしやすい」まちを実現していくために、第一段階として新しく拠点となる山直北地区で、バスなどの公共交通を充実させるなど、より魅力を高める公共交通軸の形成に向けた取組を行っています。具体的には、和泉中央駅を結ぶ路線バスや、関西国際空港を結ぶリムジンバスなど、大阪・堺と空港を結ぶ軸、通勤・通学等のための足としての利用を想定しています。

<公共交通軸のイメージ>



## 岸和田市100周年記念事業



泉州山手 未来への懸け橋 プロジェクト  
～ 次の100年へ、新たな拠点を作ります。～

# スマートシティの取組について（ご報告）

## 泉州山手線沿道のまちづくり

泉州山手線沿道では、地域の活性化につながる計画的なまちづくりに取り組む必要があることから、「泉州山手線沿道のまちづくりの方針」を策定し、山直北・光明地区で土地区画整理事業等のまちづくり手法について、地元住民の方と検討しています。特に、山直北地区では地元主体の「山直北地区まちづくり勉強会」から「山直北地区まちづくり研究会」にステップアップし、事業化検討パートナーの募集等、具体的な取組みを進めています。

